

2023年8月7日
SPINGLE MOVE

ルベア -RUBEAR®NR ソール+天然ラテックス製カップインソール- 履き心地を追求したクラシカルなデザインのスニーカーを新発売

株式会社スピングルカンパニー(本社：広島県府中市、代表取締役社長：内田貴久)は、自社開発のアウトソール「RUBEAR®NR ソール」とフィット感やクッション性を高めた「天然ラテックス製カップインソール」を組み合わせ、履き心地の良さを追求するとともに、高感度な大人の方に向けたクラシカルなデザインのスニーカーSPINGLE MOVE「SPM-1034」を2023年8月10日から発売します。



■ SPINGLE MOVE「SPM-1034」の特長

● SPINGLE MOVE では初めて、「天然ラテックス製カップインソール」と「RUBEAR®NR ソール」の組み合わせ

2022年冬モデルから投入した「天然ラテックス製カップインソール」は、土踏まずを考慮し足のアーチを保つ設計により、高いフィット感を実現しているほか、踵部分に厚みを持たせることでクッション性を高め、歩行時の疲労を軽減します。加えて通気性、透湿性にも優れ、内部を快適な状態に保ちます。

さらに、天然ラバーソールと同等の柔らかさと高い弾力性がありながら重量を感じさせない自社開発の「RUBEAR®NR ソール」を SPINGLE MOVE では初めて組み合わせることにより『軽快で弾むような歩行感』を実現しました。

※「RUBEAR®NR ソール」：従来の当社製のアウトソールと比べ、同等の耐摩耗性を保ちながら約20%軽量化。



天然ラテックス製カップインソール

● 高感度な大人の方へ向け高級感漂うクラシカルデザイン

ヴィンテージスニーカーに影響を受けたクラシカルなデザインが特長。アッパーは、カンガルーレザーと牛革を組み合わせ、SPINGLE MOVE を象徴する巻き上げソールと共通する波型を随所に採用しています。高感度な大人に向けた高級感漂うシンプルなデザインで、タウンからビジネスまで幅広いスタイリングに対応できます。



●その他の商品特長

かかとにヌメ革のヒールパッチ、つま先にトゥーガードを取り付け足元に重厚感を持たせています。さらに履き心地を追求した木型を使用しています。



ヒールパッチ



トゥーガード



履き口にクッションを入れ優しい足なりに

●商品概要

- ・アッパー：カンガルレーザ、牛革
- ・インソール：天然ラテックス製カップインソール
- ・カラー：Black、Whiteの2タイプ
- ・メーカー希望小売価格：27,500円（消費税込）
- ・アウトソール：RUBEAR® NR ソール
- ・バルカナイズ製法で生産
- ・サイズ：M、L、LL、XL
- ・発売日：2023年8月10日

■天然ラテックス製カップインソール搭載の先行モデル SPINGLE MOVE 「SPM-1033」について

今回の「SPM-1034」の発売に先行し、2023年7月から同じ天然ラテックス製のカップインソールを搭載した「SPM-1033」を市場に投入しています。この「SPM-1033」は、柔らかさにこだわって開発したソフトスムースレザーおよび履き口パットを採用し、より優しい足あたりを実現しています。デザインは SPINGLE MOVE の原点である「SPM-101」を踏襲し、過去の人気カラー3色を復刻しました。なお、自社開発のアウトソール「RUBEAR®CNF ソール」との組み合わせは SPINGLE MOVE 初の試みです。



「SPM-101」

●SPINGLE MOVE「SPM-1033」商品概要



- ・アッパー：牛革
- ・アウトソール：「RUBEAR®CNFソール」
※「RUBEAR®CNFソール」は植物由来のナノサイズ極細繊維セルロースナノファイバー（CNF）を練り込み、従来の当社製アウトソールと比べ耐摩耗性を約40%向上
- ・インソール：天然ラテックス製カップインソール
- ・バルカナイズ製法で生産
- ・カラー：Black/Orange、White、Light Grayの3タイプ
- ・XS～XL（ユニセックス）の全7サイズ展開。
- ・メーカー希望小売価格：24,200円（消費税込）
- ・2023年7月12日から発売

■本件に関するお問合せ先

【消費者】 スピングルカンパニー東京企画室 TEL:03-3871-2171

【報道関係者】 スピングルカンパニー東京企画室 プレス担当：滝口

携帯電話:080-8985-5316 TEL:03-3871-2171

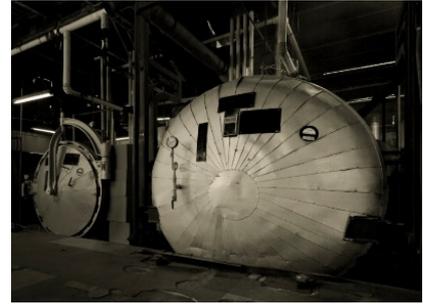
メール：takiguchi@spingle.jp

<ご参考>

■バルカナイズ製法について

バルカナイズ製法は、靴本体と硫黄を加えたゴム底材を釜に入れ、加熱・加圧をかけて底付けを行う製法です。底がはがれにくく、靴本体の型崩れが少ないといった利点があります。一方で、生産効率の低さから、この製法を採用するメーカーは極めて少なくなっています。

SPINGLE MOVEは、その希少価値の高い製法で、手作業を惜しまず、職人の手によって1足ずつ丁寧に生産されています。



■SPINGLE COMPANY&SPINGLE MOVE について

株式会社スピングルカンパニーは、モノづくりが盛んな備後地方にある広島県府中市に本社を構えるスニーカーのメーカーです。親会社のゴム加工メーカー株式会社ニチマン（代表取締役社長：内田貴久）が1997年に設立しました。バルカナイズ製法にこだわったスニーカーブランドとして2002年1月にデビューしたSPINGLE MOVEは、昨年20周年を迎えました。履き心地にこだわり、自社工場で長年培った技術と足になじむ革素材を融合させた新しい“レザーシューズ”として、「職人達の高度な技術と品質を活かした、個性的かつ流行に左右されない商品」を追求し続けています。

- ・社名：株式会社スピングルカンパニー
- ・所在地：〒726-0005 広島県府中市府中町74-1
- ・代表者：代表取締役社長 内田貴久
- ・設立：平成9年（1997年）4月
- ・事業内容：メンズ・レディスレザーシューズ企画・生産・販売
- ・販売店：国内スピングルショップ13店舗含む、全国の百貨店、シューズショップ350店舗（2023年8月現在）
- ・HP URL：<https://www.spingle.jp/>
- ・公式instagram：https://www.instagram.com/spingle_move/